

交番・駐在所の機能と今後の整備方針

～常時即応体制の拠点(24時間365日)～

地域防災の最前線基地

165か所

地域の生活安全センター

～県内全域を隈無く網羅～

～地域を熟知したエキスパート～

～地域住民の安全と安心の拠り所～

交番・駐在所

- ◆被災者の救出・救助活動の最前線基地
- ◆災害情報の収集・発信活動の拠点
- ◆被災地の治安維持活動の拠点
- ◆被災者の一時保護活動の拠点

交番・駐在所勤務員

- ◆危険箇所・避難場所を把握
- ◆高齢者・要保護者を把握
- ◆地形・地物を把握
- ◆救出・救助に対する豊富な知識

防犯活動の拠点

- ◆犯罪抑止・検挙活動
- ◆犯罪情報の発信活動
- ◆住民の要望把握活動
- ◆問題解決活動

地域密着の相談・要望受理の拠点

- ◆DV、ストーカー
- ◆児童虐待の相談
- ◆少年非行・いじめの相談
- ◆地域の困りごと相談

ボランティア活動の拠点

- ◆自主防犯活動
- ◆少年補導活動
- ◆交通安全活動

現状と問題点

老朽化の進行

設備面の不備

【年度末で耐用年数を超過する施設数】

年度(末)	29 以前	30	31	32	33	34	35	36	37	合計
交番	2			1			2	2		7
駐在所	13	4	4	4	4	6	4	3	1	43
その他(水上等)	3									3
合計	18	4	4	5	4	6	6	5	1	53

現行基準

延べ床面積 交番144㎡ 駐在所91㎡

相談室、来訪者用トイレの設置

【駐在所は平成4年、交番は平成5年から標準装備】

37年度末までに耐用年数を超過する施設 **53**

42 現行基準を満たしていない施設

21

両方満たしていない施設

32

10

29年度末で18か所が耐用年数超過年を追うことに老朽施設が増える
42か所が現行基準を満たしていない

老朽化した施設では…

- ✕ 災害時における救出・救助、地域の治安維持活動
- ✕ 僻地、山間部などの孤立時における警察活動
- ✕ 地域住民に対する防災情報等の発信活動
- ✕ 災害時の被災者等の一時保護

相談室・来訪者用トイレがないと…

- ✕ 女性対象の犯罪・いじめ等の相談受理
- ✕ ボランティア活動の情報交換場所、活動拠点
- ✕ 事件・事故発生時の事情聴取室
- ✕ 来訪者、ボランティア、被災者等の利便性の確保

地域防災の最前線基地・地域の生活安全センターとしての機能不全に陥るおそれ！！

計画的に整備しなければ、交番・駐在所の活動に支障も！！

整備方針

○ 老朽化施設を計画的に整備

耐用年数を延伸(木造を24年→30年)しても平成29年度末には18施設が耐用年数超過。老朽化した施設について、平準化を念頭に計画的な整備を進めていく。
(新築時には現行基準を満たす施設とする。)

○ 現行基準に満たない施設を整備

現行基準に満たない施設を建て替え・改修し、相談室・来訪者用トイレ等を完備する。

○ 経費節減に対する配慮(長寿命化)

築30年目をめどに大規模改修により耐用年数を延伸して長期利用(経費節減)にも配慮する。

台風で姉川が氾濫した時のお話です。

台風が長浜市に近づき、8日午前0時ごろ、長浜警察署に「姉川が氾濫した」と電話が入りました。

若いおまわりさんがパトカーで現場に到着すると、足下にはすでに濁流が押し寄せていました。

「住民たちの命を守らなくてはいけない」と、おまわりさんは勇猛果敢に濁流の中を歩き、民家の方に向かっていましたが、渦にのまれ、被っていた帽子（出勤帽）を落としてしまいました。

帽子はあつと言う間に流され、見つけることはほぼ不可能。おまわりさんは探すことを諦め、「人命を救う

お地蔵さんが預かった帽子

おまわりさんが無くし、署長見つける

ことが先」と住民の避難誘導やパトロールに走り回りました。

川の氾濫が収まり、警察署に戻ったおまわりさんは署長の高橋暁さんに無くしたことを報告しました。「事情が事情ゆえ仕方ないだろう」と皆諦めていました。

翌朝、高橋さんが被害を確認するため、大井町を訪れ、見回っていると、姉川に架かる旧大井橋の北詰めのお地蔵さんの前に、あの帽子が置いてあるではありませんか。

高橋さんは「見つかるはずがない帽子が」と思わず目を疑い「台風の中、必死に活動していた警官に感謝し、住民の方がお供えしてくれたに違いない」と思いました。

心温まるプレゼントに「お地蔵様が見守ってくれていたおかげで人の命も助かり、帽子も無事届きました」と感謝の言葉を述べながら、高橋さんは手を合わしたのでした。



お地蔵さんが見つかった帽子